



中長期安全衛生目標

設定期間

2024年4月～2027年3月（3カ年計画）

基本方針

『リスクアセスメントの確実な実践』による労働災害の撲滅

目標

1. 労働災害の削減

- ・度数率 0.40以下
- ・強度率 0.02以下

2. 適切な施工体制の確保

- ・重層下請工事の労働災害防止に向けた安全管理体制の確立

3. 健康経営の推進及び安全かつ安心して働くことができる職場環境の形成

- ・時間外労働上限規制の順守
- ・災害発生リスクを高める健康障害やメンタルヘルス不調の防止

2025年度安全衛生目標

2025年4月～2026年3月

スローガン

【養おう「見る目」と「気付く目」「予知する目」みんなで守る 仲間の安全】

目標

・度数率0.40以下 ・強度率0.02以下

（*延べ労働時間600万時間で4日以上 of 休業災害2件以下、休業損失日数120日以下）

重点施策

1. 墜転落災害・飛来落下災害と重機(クレーン・車輛系)災害の根絶

- ・『開口部ゼロ』対策の完全実施と現地KY時の確実な点検、音声標識等の標準設置による注意喚起の強化
(落下防止設備の先行設置と維持管理・使用前の点検の確実な実施)
- ・玉掛け作業時の『3・3・3運動』の定着及び吊荷直下の立入禁止の徹底
- ・重機区画と誘導者配置の徹底と、作成した作業計画に基づいた確実な安全対策の実施

2. 高温下での作業に伴う災害防止

- ・健康KYによる健康状態把握と適正配置の実施(空調服着用・初期対応・救急要請のルール厳守)
- ・WBGTに応じた休憩と水分・塩分補給の摂取(熱中症対策の環境整備)
- ・声掛けにより注意力低下に伴う事故・災害の防止 熱中症発症時の適切な対応

3. 工事着手前のリスクアセスメント実施と作業手順の順守、変更の場合は再リスク実施

- ・安全基本3行動『ひと声かけ、現地KY、ひとりKY』実践の定着
- ・適切な指揮系統(安全衛生責任者・作業主任者・外国人指導員等)による安全管理の強化
- ・外国人労働者の適正配置と、作業中の指導及び安全衛生教育の強化
- ・化学物質リスクアセスメントによる確実なる低減措置の実践の自律型管理

4. 健康及びメンタルヘルスに配慮した安全な職場環境の形成

- ・残業時間抑制(4週8休)による心身の健康確保
- ・「健康経営宣言」に基づく快適な職場環境の整備(業務時間内禁煙・女性用トイレの設置等)
- ・高齢作業員及び若年未熟練者の適正配置と作業内容の確認
- ・法令違反の防止(法令順守の指導・「万が一の場合」の報告の徹底)